

# 運用報告書(全体版)

第6期

(決算日：2017年10月25日)

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限(2011年10月28日設定)
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を図ることをめざして運用を行います。
主要運用対象	投資信託証券(投資信託の受益権または受益証券および投資法人の投資証券をいい、外国投資信託の受益権または受益証券および外国投資法人の投資証券を含みます。以下同じ。)を主要投資対象とします。
組入制限	① 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③ 株式への直接投資は行いません。 ④ デリバティブの直接利用は行いません。ただし、本ファンドが投資対象とする外国投資信託証券においてデリバティブを利用する場合があります。 ⑤ 投資信託証券、短期有価証券および短期金融商品等(短期投資を目的とする公社債等の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時(原則10月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日)に繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とし、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。

## ハーベスト アジア フロンティア株式ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ハーベスト アジア フロンティア株式ファンド」は、2017年10月25日に第6期決算を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

 SBI Asset Management

SBIAセットマネジメント株式会社

〒106-6017 東京都港区六本木 1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
2期(2013年10月25日)	12,141	2,000	40.8	96.8	380
3期(2014年10月27日)	13,801	1,800	28.5	98.2	662
4期(2015年10月26日)	13,611	1,000	5.9	98.3	1,834
5期(2016年10月25日)	10,700	300	△ 19.2	98.6	1,506
6期(2017年10月25日)	13,430	700	32.1	98.5	1,984

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

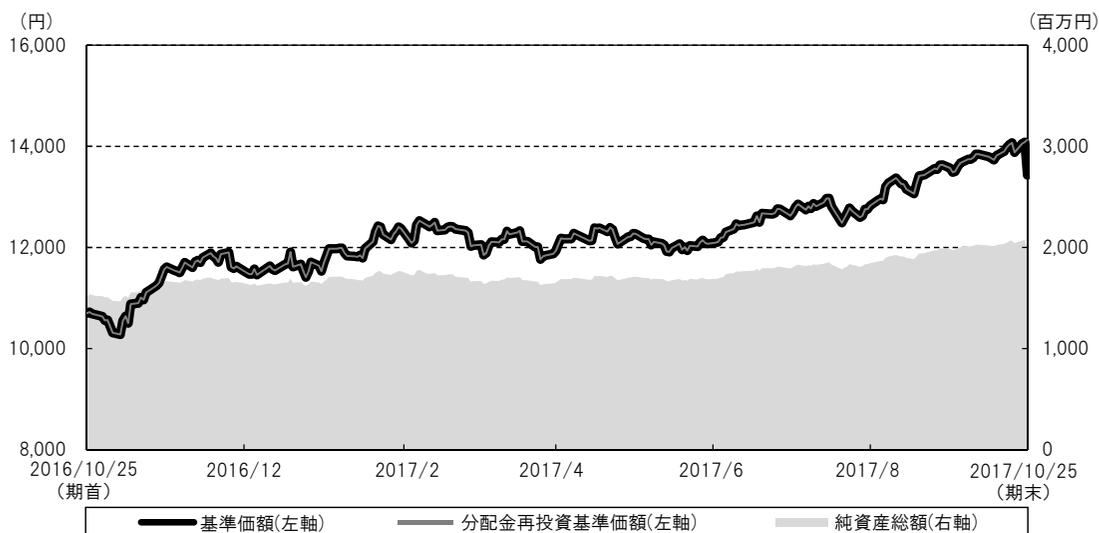
年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率	
(期首) 2016年10月25日	10,700	% —	% 98.6
10月末	10,635	△ 0.6	98.6
11月末	11,504	7.5	98.3
12月末	11,459	7.1	99.8
2017年1月末	11,988	12.0	99.1
2月末	12,090	13.0	99.2
3月末	12,111	13.2	99.3
4月末	12,172	13.8	99.0
5月末	12,166	13.7	98.4
6月末	12,305	15.0	98.5
7月末	12,745	19.1	98.5
8月末	13,199	23.4	98.7
9月末	13,671	27.8	98.1
(期末) 2017年10月25日	14,130	32.1	98.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。

## ■当期の運用状況と今後の運用方針（2016年10月26日から2017年10月25日まで）

### ○基準価額等の推移



期 首：10,700 円

期 末：13,430 円（既払分配金(税込み):700 円）

騰 落 率： 32.1 %（分配金再投資ベース）

(注1) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したとみなして計算したファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) 分配金再投資基準価額は、期首（2016年10月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

### ○基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

バングラデシュ、モンゴル、スリランカ、ベトナム、中国等のアジア・フロンティア株式やフロンティア関連株式等の上昇、為替の円安進行など

#### 下落要因

バングラデシュ、モンゴル、スリランカ、ベトナム、中国等のアジア・フロンティア株式やフロンティア関連株式等の下落、中国の景気減速懸念による世界的な株価急落、為替の円高進行など

## ○投資環境

※以下の内容は、「ハーベスト アジア フロンティア エクイティ ファンド クラス」受益証券（以下、ハーベストAFエクイティファンドと言います。）のファンド・マネジャー（ハーベスト グローバル インベストメント リミテッド）のコメントをSBIアセットマネジメント株式会社が和訳・編集したものです。

### 2016年10月から2017年9月までのアジア・フロンティア市場の投資環境（株式市場・外国為替市場）

当期のアジア株式市場は、再び活性化する展開となりました。先進国市場の堅調な経済成長や中国の予想を上回る各種経済指標を背景に、株式市場は上昇しました。しかしながら、アジア市場の堅調なパフォーマンスは、中国市場が最も高い収益率を上げるなど、主要市場に限定される格好となりました。堅調な企業収益に加えて、好調な経済指標により、中国市場は上昇基調が続きました。中国市場では、株価の上昇が際立ったテクノロジー関連セクターに加えて、不動産、自動車などのセクターにおいても、幅広い銘柄の株価が上昇しました。また中国市場以外にも、テクノロジー関連企業の比重が高い韓国市場や、高額紙幣廃止の混乱から反発に転じたインド市場にも、投資家の焦点が当てられました。その他のアジア市場の収益率は、中国、韓国、インド市場に後れを取る形となりました。

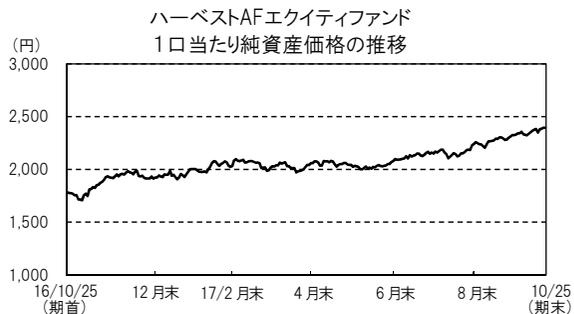
投資家がアジア域内の主要な株式市場に注目していたことから、アジア・フロンティア株式市場は、当期の大半の期間で、こうした主要市場の収益率を下回る結果となりました。当期末にかけては、アジア・フロンティア市場への資金回帰がみられました。アジア・フロンティア市場の通貨は、総じて対ドルで下落しました。

個別で見ると、銅や石炭などのコモディティ価格の回復がカザフスタン市場やモンゴル市場などコモディティ主導の市場の収益率を大きく押し上げました。特にカザフスタン市場は、当期にドルベースで+38%超上昇した堅調な銅相場と歩調を合わせて上昇しました。通貨カザフスタン・テングは、当期の変動率が約10%と高くなったものの、前期末比ではほぼ横ばいで取引を終えました。また、コモディティ相場の上昇のほか、カザフスタンでは2大銀行の1つであるハリク銀行がカズコメルツ銀行を買収するなど、銀行セクターの再編が挙げられます。

モンゴル市場は、石炭価格の堅調推移や国際通貨基金（IMF）からの救済プラン受け入れ後に経済が安定したことにより、上昇しました。新たに選出されたバートルガ大統領は、リーダーシップを発揮し、投資家の信頼を再び取り戻しました。通貨モンゴル・トゥググは、昨年と比べれば対ドルでの下落は緩やかになりましたが、同国の債務格付け引き下げ後は急落に見舞われました。

バングラデシュ市場も上昇したものの、大半は当期前半の上昇によるものでした。この上昇の大部分は、2017年5月に開催された中国の「一帯一路」政策フォーラム後の市場心理の好転に起因するものです。通貨バングラデシュ・タカは対ドルで緩やかに下落しました。

スリランカ市場は、同国政府が歳入増加策を継続したことから、引き続きアジア・フロンティア5カ国の中では精彩を欠く市場となりました。また、スリランカにおいては、投資家にとっては障害となる政策転換もみられました。



(注1) グラフは、BNPパリバ セキュリティーズ・サービスが算出した数値に基づいています。

(注2) 報酬（固定報酬・成功報酬）控除後の数値です。

(注3) 純資産価格は、翌営業日の「ハーベスト アジア フロンティア株式ファンド」の基準価額に反映されます。

政府は 28%の株式取引税の増税案を提出したことから、株式市場はネガティブな反応を示しました。なお、その後スリランカ市場が急落に見舞われたことから、政府は株式取引税の法案を進めない方針を示しました。

ベトナム市場は、当期前半は緩やかに推移し、後半にかけて上昇しました。ベトナム企業の新規株式公開 (IPO) が相次ぎ、海外投資家が関心を寄せたことから、ベトナム市場は資本流入急増の恩恵を受けました。通貨ベトナム・ドン、アジア・フロンティア 5 カ国の通貨の中では最も安定的に推移し、対ドルで 1-2%の比較的狭いレンジで取引されました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、2011 年 10 月 28 日に運用をスタートし、当期は第 6 期となります。当ファンドは設定日以降、外国投資信託 (円建て) 「ハーベスト AF エクイティファンド」を高位に組入れています。当期の基準価額 (分配金込み) は+32.1%の上昇となりました。

以下の内容は、ハーベスト AF エクイティファンドのポートフォリオについてです。

※ハーベスト AF エクイティファンドのファンド・マネジャー(ハーベスト グローバル インベストメント リミテッド)のコメントを SBI アセット マネジメント株式会社が和訳・編集したものです。

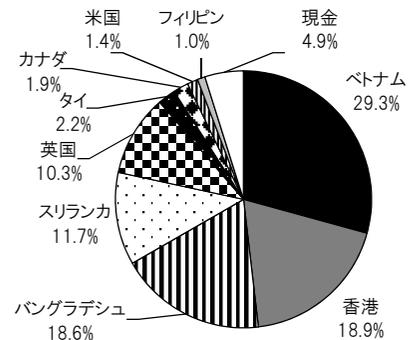
当期のハーベスト AF エクイティファンドは、絶対収益ベースでは堅調なパフォーマンスを上げ、+40%超のリターンを記録しました。銘柄選択効果はファンド収益に大きくプラス寄与し、ベトナムやカザフスタン銘柄は好パフォーマンスを上げました。

ベトナム銘柄に関しては、旅客数や外国人観光客数が増加したことから、ベトジェットエアやベトナム空港総公社などの航空セクターの保有銘柄が堅調な収益率を上げました。カザフスタン銘柄に関しては、銅相場の回復に伴い、保有銘柄の KAZ ミネラルズの株価が大きく上昇しました。

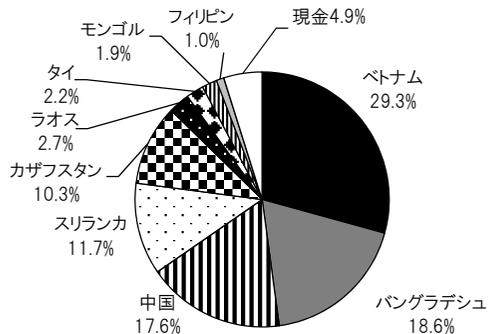
中国やフィリピンなど参考指数に含まれないアジア域内のフロンティア関連株式も、ファンド収益にプラスに寄与しました。これらの国々の銘柄としては、スマートフォンの部品製造業者などが好パフォーマンスを上げました。スマートフォンの普及はアジア・フロンティア市場にも広がり始めており、長期的にみれば、アジア・フロンティア諸国の消費者が切望する商品になると私どもは考えています。

当期は株式市場が堅調に推移したため、流動性などの取引環境も大きく改善しました。また、ベトナム等の市場を通じて数多くの IPO や株式市場の自由化がみられました。アジア・フロンティア市場においても、取引環境が改善しつつある好ましい兆候がみられていると私どもは考えています。

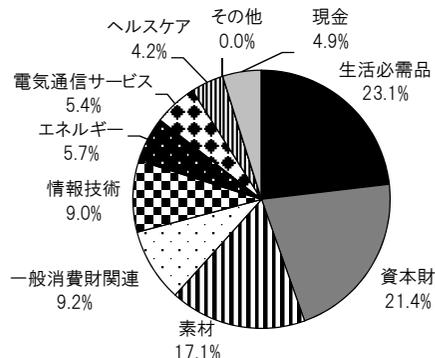
投資市場別構成比率 (2017 年 9 月末現在)



投資対象国・地域別構成比率(2017年9月末現在)



セクター別構成比率(2017年9月末現在)



組入上位5銘柄 (2017年9月末現在)

銘柄名	投資対象国・地域	業種	構成比
ベトナムデイリー	ベトナム	生活必需品	8.2%
ベトジェットエア	ベトナム	資本財	8.0%
KAZ ミネラルズ	カザフスタン	素材	7.8%
ベトナム空港総公社	ベトナム	資本財	6.3%
プリティッシュ・アメリカン・タバコ・バングラデシュ	バングラデシュ	生活必需品	4.9%

(注1) 「投資対象国・地域」は、実際の上場取引所の国々とは必ずしも一致しません。

(注2) 当ファンドの純資産総額に対する比率です。

(注3) ハーベストAFエクイティファンドのデータにつきましては、ハーベスト グローバル インベストメント リミテッドのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成しております。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を特定していません。

## ○分配金

当期は、当ファンドの分配方針に基づき、収益分配可能額（配当等収益額から経費等を控除）を算出し、基準価額の水準などを考慮した結果、1万口当たり700円（税込み）の収益分配を行うことといたしました。

なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 6 期
	2016年10月26日～ 2017年10月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	700 4.954%
当期の収益	700
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,429

(注1) 対基準価額比率は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## ○今後の見通しと運用方針

### <当ファンド>

当初の運用方針通り、ハーベストAFエクイティファンドの投資を通じ、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。

### <ハーベストAFエクイティファンド>

※以下の内容は、ハーベストAFエクイティファンドのファンド・マネジャー（ハーベスト グローバル インベストメント リミテッド）のコメントをSBIアセットマネジメント株式会社が和訳・編集したものです。

世界経済の成長を背景とした資本流入により、比較的規模の大きい北アジア市場は堅調なパフォーマンスを上げ、東南アジア市場やアジア・フロンティア市場など比較的規模の小さい市場の収益率を上回りました。投資家からの資本流入は、通常東南アジア市場やアジア・フロンティア市場に流入する前に、より規模の大きな市場に直接流入する傾向があるとみています。

したがって、比較的小規模な市場は2018年には世界経済の成長の恩恵を受け始めることから、現在はこれらの市場の銘柄を組入れる絶好の機会ではないかと考えています。2017年は中国市場が大きく上昇し、多くの投資家を驚かせましたが、中国経済が堅調な伸びをみせて安定していることもあり、2018年は中国の成長が予想以上に加速し、アジア・フロンティア市場がその恩恵を受けるとみています。

中国の一带一路政策により加速する製造業、インフラ、消費、観光といった構造的な長期投資テーマは、引き続き変わっておりません。アジア・フロンティア市場は、短期的には域内の経済指標や企業収益の改善に下支え

され、上昇相場が続くでしょう。長引く北朝鮮問題の先行き不透明感は依然として懸念されますが、アジア全域では総じて政治環境の安定がみられており、こうした政情の安定化により、中期的には引き続き投資マネーが集まるでしょう。世界経済の回復を背景に、相対的に割安で出遅れているアジア株式市場は他市場を上回る収益率を上げると私どもはみています。

短期的には、当四半期の上昇を受けてアジア市場で利益確定売りが起き、中国のような比較的大きな市場や IT セクターでその傾向が顕著にみられると予測しています。米連邦準備制度理事会 (FRB) の議長交代や 12 月の利上げの可能性は、10-12 月において先行き不透明感を生み出すでしょう。フロンティア市場は、グローバル投資マネーの影響を比較的受けにくいことから、世界市場が弱含む局面では他市場を上回るとみています。

アジア・フロンティア株式は引き続き外国人投資家に選好されていない状況です。世界経済の成長や中国経済の安定的な伸びを背景に、アジア・フロンティア諸国の GDP 成長率は改善し、先進国市場の収益率を上回るでしょう。中国の一帶一路政策は、2017 年に北京で初めて開催された一帶一路フォーラムに加えて、数多くのインフラ向け投融资が合意されるなど、勢いを増しています。トランプ米大統領による米国第一主義の政策や、米国の環太平洋パートナーシップ協定からの離脱により、アジア・フロンティア諸国においては、中国がより先導的な役割を果たすと考えています。

○1万口当たりの費用明細

(2016年10月26日～2017年10月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 176	% 1.447	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	( 79)	(0.648)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	( 92)	(0.756)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファン ドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	( 5)	(0.043)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	14	0.115	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益 権口数
(監 査 費 用)	( 3)	(0.028)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係 る費用
(印 刷)	( 11)	(0.087)	開示資料等の作成・印刷費用等
(そ の 他)	( 0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	190	1.562	
期中の平均基準価額は12,170円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示しております。

○売買及び取引の状況

(2016年10月26日～2017年10月25日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国(邦貨建)	ハーベスト・アジアフロンティア エクイティファンド クラスJ	口	千円	口	千円
		43,918	90,000	62,577	140,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年10月26日～2017年10月25日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年10月25日現在)

### (1) 国内投資信託証券

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	口 988,578	千円 982	% 0.0
合 計	988,578	982	0.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 外国投資信託証券(邦貨建)

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
ハーベスト・アジアフロンティア エクィティファンド クラスJ	口 816,300	千円 1,953,995	% 98.5
合 計	816,300	1,953,995	98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2017年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 1,954,977	% 92.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	152,242	7.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,107,219	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2017年10月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,107,219,838
コール・ローン等	152,242,123
投資信託受益証券(評価額)	1,954,977,715
(B) 負債	122,998,724
未払収益分配金	103,422,421
未払解約金	5,543,632
未払信託報酬	13,198,383
未払利息	417
その他未払費用	833,871
(C) 純資産総額(A - B)	1,984,221,114
元本	1,477,463,158
次期繰越損益金	506,757,956
(D) 受益権総口数	1,477,463,158口
1万口当たり基準価額(C / D)	13,430円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,407,989,693円
期中追加設定元本額	398,547,950円
期中一部解約元本額	329,074,485円

## ○損益の状況(2016年10月26日～2017年10月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 32,425
支払利息	△ 32,425
(B) 有価証券売買損益	473,144,906
売買益	519,746,573
売買損	△ 46,601,667
(C) 信託報酬等	△ 27,180,773
(D) 当期損益金(A + B + C)	445,931,708
(E) 前期繰越損益金	△ 269,668,307
(F) 追加信託差損益金	433,916,976
(配当等相当額)	(△ 5,465)
(売買損益相当額)	( 433,922,441)
(G) 計(D + E + F)	610,180,377
(H) 収益分配金	△ 103,422,421
次期繰越損益金(G + H)	506,757,956
追加信託差損益金	433,916,976
(配当等相当額)	(△ 5,465)
(売買損益相当額)	( 433,922,441)
分配準備積立金	72,873,405
繰越損益金	△ 32,425

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(176,295,826円)、および信託約款に規定する収益調整金(433,890,016円)より分配対象収益は610,185,842円(10,000口当たり4,129円)であり、うち103,422,421円(10,000口当たり700円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	700円
----------------	------

<参考情報>

主要投資対象の投資信託証券の概要

ファンド名	ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJ
ファンド形態	香港籍外国投資信託証券（円建て）
運用方針	主にバングラデシュ、モンゴル、カザフスタン、スリランカ、ベトナム等の企業及び当該各国で主な事業展開をする企業の上場株式等*に投資します。また、香港やシンガポール等の証券取引所に上場する、流動性の高いフロンティア関連企業及び今後成長が見込まれる中国西部のフロンティア地域（内モンゴル、チベット、新疆、雲南等）の株式等にも実質的に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を図ることをめざして運用を行います。 ※一部、上場予定の未公開株式及び債券等に投資する場合があります。
信託期間	原則として無期限
決算日	毎年12月31日（香港の銀行が休業日の場合は前営業日）
信託報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.65%
関係法人	管理会社：ハーベスト グローバル インベストメント リミテッド（香港）
	保管会社、管理事務代行会社：BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（香港）
	受託銀行：BNPパリバ・トラスト・サービスズ（香港）リミテッド

ファンド名	FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)
運用方針	主として、「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等（短期公社債及び短期金融商品を含みます。）を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
信託期間	原則として無期限
決算日	毎年9月25日（日本の銀行が休業日の場合は翌営業日）
信託報酬	ファンドの純資産総額に対し年0.1404%（税抜0.13%）
投信委託会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
受託銀行	三井住友信託銀行株式会社

■ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJの状況

2017年10月25日現在入手している最新（2016年12月31日現在）の状況です。

○保有有価証券明細（2016年12月31日現在）

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
Listed equities securities			
<b>AUSTRALIA</b>			
MMG LIMITED	3,036,000	<u>779,248</u>	<u>3.36</u>
<b>BANGLADESH</b>			
BATA SHOE COMPANY BANGLADESH LIMITED	31,468	457,207	1.97
BRITISH AMERICAN TOBACCO BANGLADESH COMPANY LIMITED	32,446	1,024,979	4.42
GRAMEENPHONE LIMITED	102,680	371,137	1.60
HEIDELBERGER CEMENT BANGLADESH LIMITED	75,327	529,301	2.29
LINDE BANGLADESH LIMITED	39,813	656,458	2.83
		<u>3,039,082</u>	<u>13.11</u>
<b>BRITAIN</b>			
HSBC HOLDINGS PUBLIC LISTED COMPANY	61,600	494,585	2.13
KAZ MINERALS PUBLIC LISTED COMPANY	405,513	1,789,829	7.72
		<u>2,284,414</u>	<u>9.85</u>
<b>CHINA</b>			
CENTURY SAGE SCIENTIFIC HOLDINGS LIMITED	4,514,000	331,862	1.43
CHINA COMMUNICATIONS CONSTRUCTION COMPANY LIMITED	454,000	522,326	2.25
CNOOC LIMITED	606,000	758,168	3.27
CPMC HOLDINGS LIMITED	496,000	243,101	1.05
METALLURGICAL CORPORATION OF CHINA LIMITED	1,992,000	775,921	3.35
TENCENT HOLDINGS LIMITED	9,800	239,781	1.03
TINGYI CAYMAN ISLANDS HOLDING CORPORATION	414,000	503,539	2.17
		<u>3,374,698</u>	<u>14.55</u>

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
<b>HONG KONG SAR</b>			
ASM PACIFIC TECHNOLOGY LIMITED	37,800	400,516	1.73
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LIMITED	838,000	557,718	2.41
HAIER ELECTRONICS GROUP COMPANY LIMITED	270,000	424,859	1.83
KERRY LOGISTICS NETWORK LIMITED	178,500	225,164	0.97
LUK FOOK HOLDINGS INTERNATIONAL LIMITED	167,000	436,177	1.88
PACIFIC BASIN SHIPPING LIMITED	4,246,000	684,559	2.95
		<u>2,728,993</u>	<u>11.77</u>
<b>INDONESIA</b>			
VALE INDONESIA TBK PT	2,952,500	<u>618,003</u>	<u>2.67</u>
<b>MACAU</b>			
WYNN MACAU LIMITED	267,200	<u>425,278</u>	<u>1.83</u>
<b>MALAYSIA</b>			
GD EXPRESS CARRIER BERHAD	618,200	232,891	1.00
IHH HEALTHCARE BERHAD	330,000	467,116	2.02
SKP RESOURCES BERHAD	725,100	208,509	0.90
		<u>908,516</u>	<u>3.92</u>
<b>PHILIPPINES</b>			
MEGAWIDE CONSTRUCTION CORPORATION	1,743,400	519,031	2.24
MELCO CROWN PHILIPPINES RESORTS CORPORATION	5,708,000	434,020	1.87
		<u>953,051</u>	<u>4.11</u>
<b>SINGAPORE</b>			
SATS LIMITED	145,600	<u>488,793</u>	<u>2.11</u>

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
<b>SOUTH KOREA</b>			
HWASEUNG ENTERPRISE COMPANY LIMITED	28,602	<u>362,320</u>	<u>1.56</u>
<b>SRI LANKA</b>			
ASIRI HOSPITAL HOLDINGS PUBLIC LISTED COMPANY	1,641,730	289,330	1.25
CEYLON COLD STORES PUBLIC LISTED COMPANY	109,981	550,933	2.38
CEYLON TOBACCO COMPANY PUBLIC LISTED COMPANY	93,183	501,683	2.16
CHEVRON LUBRICANTS LANKA PUBLIC LISTED COMPANY	574,672	602,677	2.60
DIALOG AXIATA PUBLIC LISTED COMPANY	4,670,521	327,373	1.41
JOHN KEELLS HOLDINGS PUBLIC LISTED COMPANY	733,307	709,810	3.06
LION BREWERY CEYLON PUBLIC LISTED COMPANY	139,614	433,381	1.87
NESTLE LANKA PUBLIC LISTED COMPANY	20,104	268,666	1.16
		<u>3,683,853</u>	<u>15.89</u>
<b>VIETNAM</b>			
AIRPORTS CORPORATION OF VIETNAM JSC	195,200	416,614	1.80
PETROVIETNAM GAS JSC	116,490	310,012	1.34
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE CORPORATION	14,820	128,669	0.56
SOUTHERN AIRPORTS SERVICES JSC	288,100	352,992	1.52
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	223,380	1,232,117	5.31
		<u>2,440,404</u>	<u>10.53</u>
<b>Total listed equities securities</b>		<u>22,086,653</u>	<u>95.26</u>
<b>Derivatives</b>			
<b>LUXEMBOURG</b>			
VIETJET AVIATION JSC	134,270	<u>501,848</u>	<u>2.16</u>
<b>Total derivatives</b>		<u>501,848</u>	<u>2.16</u>

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
Total investments, net		22,588,501	97.42
Other net assets		597,824	2.58
		<u>23,186,325</u>	<u>100.00</u>
Net asset attributable to unit holders			
		<u>21,138,050</u>	
Total Investments, at cost			

## 貸借対照表

2016年12月31日

(米ドル)

### 資産

金融資産	22,588,501
その他未収金	25,803
現金、現金等価物	1,178,711
<b>資産合計</b>	<b>23,793,015</b>

### 負債

支払管理手数料	2,234
監査報酬	33,301
管理費	35,893
ブローカーへの未払金	509,877
受託料	2,681
その他未払金	22,704
<b>負債合計</b>	<b>606,690</b>

### 純資産

**23,186,325**

## 包括的利益計算書

2016年1月1日から2016年12月31日

(米ドル)

### 収益

投資対象資産から得た収益	(1, 173, 668)
受取配当金	570, 398
利息	1, 385
	<hr/>
	(601, 885)

### 費用

運営費用	8, 664
監査報酬	23, 000
保管費用	32, 079
専門家報酬	13, 589
管理報酬	210, 425
その他費用	15, 031
業務費用	256, 116
受託報酬	10, 397
	<hr/>
	569, 301

税引前利益	(1, 171, 186)
所得税	(51, 962)
当期純利益	<hr/>
	(1, 223, 148)

受益者に帰属する純資産の増加額	<hr/>
	(1, 223, 148)

## ■ F O F s 用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）の状況

2017年10月25日現在入手している最新（第7期決算日（2017年9月25日現在））の状況です。

### ■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016年9月27日~2017年9月25日)		
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,952円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投 信 会 社)	14	0.140	
(販 売 会 社)	( 11)	(0.108)	
(受 託 会 社)	( 1)	(0.011)	
	( 2)	(0.022)	
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$
(監 査 費 用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	( 0)	(0.001)	その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合 計	14	0.142	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### ■ 組入資産の明細

#### 親投資信託残高

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 4,029	千口 5,988	千円 6,076

(注) 親投資信託の当期末における受益権総口数は7,606,795千口です。

## ■投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
短期金融資産 マザーファンド	千円 6,076	% 99.9
コール・ローン等、その他	7	0.1
投資信託財産総額	6,083	100.0

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況 (2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,083,591円
コール・ローン等	7,283
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	6,076,285
未 収 入 金	23
(B) 負 債	4,340
未 払 信 託 報 酬	4,236
そ の 他 未 払 費 用	104
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	6,079,251
元 本	6,115,034
次 期 繰 越 損 益 金	△35,783
(D) 受 益 権 総 口 数	6,115,034口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	9,941円

## ■損益の状況 (自2016年9月27日 至2017年9月25日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△3,884円
売	△3,884
買	
(B) 信 託 報 酬 等	△7,784
(C) 当 期 損 益 金 ( A + B )	△11,668
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△8,372
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△15,743
( 配 当 等 相 当 額 )	(199,608)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△215,351)
(F) 計 ( C + D + E )	△35,783
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 ( F + G )	△35,783
追 加 信 託 差 損 益 金	△15,743
( 配 当 等 相 当 額 )	(199,661)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△215,404)
分 配 準 備 積 立 金	95,831
繰 越 損 益 金	△115,871

(注 1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注 2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

当ファンド（FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用））が投資対象としている「短期金融資産マザーファンド（第10期決算日（2017年9月25日現在））」の組入資産の内容等の状況

## ■1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016年9月27日~2017年9月25日)		
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.001	(a) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(そ の 他)	( 0)	(0.001)	
合 計	0	0.001	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■組入資産の明細

### <国内(邦貨建)公社債>

#### (A) 債券種類別開示

区 分	当 期 末						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
普 通 社 債 券	300,000	300,946	3.9	—	—	—	3.9
(含む投資法人債券)	( 300,000)	( 300,946)	( 3.9)	( —)	( —)	( —)	( 3.9)
合 計	300,000	300,946	3.9	—	—	—	3.9
	( 300,000)	( 300,946)	( 3.9)	( —)	( —)	( —)	( 3.9)

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) ( )内は非上場債で内書きです。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

#### (B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	当 期 末	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券 (含む投資法人債券)					
第414回中部電力株式会社社債	2.7	100,000	100,432	2017/11/24	
第485回中部電力株式会社社債	1.77	100,000	100,280	2017/11/24	
第311回中国電力株式会社社債	2.9	100,000	100,234	2017/10/25	
合 計		300,000	300,946		

## ■投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 300,946	% 3.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	7,418,054	96.1
投 資 信 託 財 産 総 額	7,719,000	100.0

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況 (2017年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	7,719,000,526円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,415,332,683
公 社 債 ( 評 価 額 )	300,946,000
未 収 利 息	2,721,843
(B)負 債	1,413,811
未 払 解 約 金	1,400,023
未 払 利 息	13,788
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	7,717,586,715
元 本	7,606,795,223
次 期 繰 越 損 益 金	110,791,492
(D)受 益 権 総 口 数	7,606,795,223口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,146円

## ■損益の状況 (自2016年9月27日至2017年9月25日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	10,564,469円
受 取 利 息	19,252,387
支 払 利 息	△8,687,918
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△19,396,600
売 買 損	△19,396,600
(C)そ の 他 費 用	△72,211
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△8,904,342
(E)前 期 繰 越 損 益 金	115,183,301
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	284,496,770
(G)解 約 差 損 益 金	△279,984,237
(H)計 (D + E + F + G)	110,791,492
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	110,791,492

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。